

目標達成と部下の育成を両立していくための意識・行動改革！

課長職研修 [2日間コース]

～自己の特性を理解し、求められる役割を再確認する～

<主な対象者> 課長・マネジメント職及び同候補者の皆さま

人材の不足、インフレ、DXなど常に変化する経営環境において、企業が存続していくためには、課長職をはじめとする「管理職」が主体的な意思と考えに基づき、使命感を持って組織を引っ張っていくことが不可欠です。また、少子高齢化により若手の採用がますます困難になる中で、早期退職防止は経営課題であり、社員が定着し活躍するための組織風土づくりには、課長職の働きかけが重要です。当セミナーでは、課長職の役割を認識したうえで、課長職として求められる2つのポイント(①リーダーシップの発揮、②部下育成・動機づけ)の重要性と具体的なスキルを習得し、実践活用できるようになることを目指します。

日時	<1日目> 2024年10月 9日(水) 10時00分～16時50分(受付:9時45分～) <2日目> 2024年10月24日(木)		
会場	<両日とも> 名古屋商工会議所ビル 5階 BC会議室 名古屋市中区栄2-10-19(地下鉄東山・鶴舞線「伏見駅」⑤出口 徒歩5分)		定員 40名(先着順)
講師	株式会社ヒューマンブレインアソシエイツ 代表取締役会長 稲垣 正己 氏		
内容	【1日目】 ◆課長の役割理解とマネジメント、リーダーシップ 1. 課長を取り巻く前提(背景)が変化している ・「実力と魅力」ある管理職 ・モノによる差別化→モノ+ヒトによる差別化 ・国内→グローバル ・高コンテキスト⇄低コンテキスト ・人間関係志向(EQ)の重要性 2. 環境変化と求められるパラダイムの変換 ・パラダイム・チェンジ ・自己の抵抗イメージ 3. リーダーにありがちな考え方と行動 ・課長が係長の仕事をやっている ・課長職としての視座・視野・視点 ・強い企業とは(3要素) 4. リーダーシップ実践能力を身につけろ！ ・自分はどのように影響を与えているか？課長職としての自己理解と相互理解「個人特性診断」 ・リーダーシップ実践論 リーダーシップの種類 5. 課長職に求められる期待役割行動とは？ (個人研究→グループ討議)	【2日目】 ◆部下の育成、動機づけ 1. 今時の若手社員の特徴とは ・プライベートと仕事の両立「自分ファースト志向」 ・積極的受け身姿勢 2. 若手社員から見られている自分を理解しているか？ ・課長職としての影響力の確認 ・課題志向(IQ)と人間関係志向(EQ)の度合い ・アクティブリスニング、傾聴力の重要性 3. 職場の若手社員のことを本当に理解しているか？ ・若手社員がどんなタイプなのかを読み取る洞察力 ・タイプ別アプローチ ・モチベーションアップの言葉 ・自分と若手社員の相性 4. 部下育成(OJT)が定着とモチベーションアップを生む ・OJT推進の3原則 ・率先垂範と仕事の割り当て ・若手社員への興味関心 ※内容は変更となる場合があります。	
備考	・2日間とも、昼食は各自でお取りください。 ・事前に「適性検査(CUBIC)」を受検いただけます。9月以降ご案内させていただきます。		
申込概要	参加費用 愛知経協会員：28,600円 提携経協：41,800円 その他：57,200円(全て税込) ※1社6名以上のお申込みの場合は、予め事務局までご相談ください。 申込方法 WEBサイトからお申込みください。⇒ https://www.aikeikyo.com 問合せ先 愛知県経営者協会 会員サービス部 (052)-221-1931(担当:森口・岡安) その他 研修1日目終了後、数日以内に請求書を発行します。 ※お申込みの詳細につきましては当会HPよりご確認ください。		